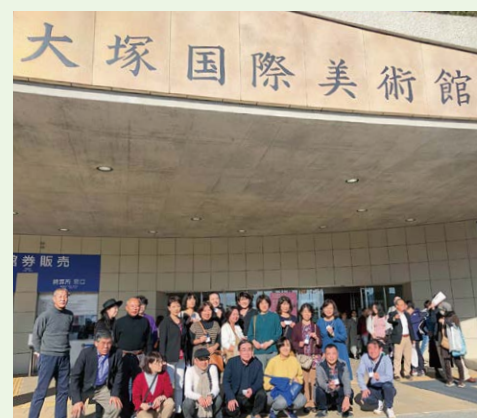




▲大塚国際美術館で名画を鑑賞

◀北淡震災記念公園にて

2019年11月23日(土)・24日(日)に開催された、1泊2日の委員交流会。(参加者20人/大学側5人)

今回は、震災関連施設と大塚国際美術館を見学し、淡路島に宿泊しました。

1日目は9時に大学を出発し、淡路島へ。まず訪れたのは、「北淡震災記念公園」。1995年(平成7年)1月17日早朝に起こった阪神淡路大震災を後世に伝えることを目的とした公園です。ここでは、語りべである米山正幸館長から当時の様子を伺い、野島断層保存館見学、震災体験館で震度6の体験をしました。

記念公園のあとは徳島に行き昼食。その後は大塚国際美術館へ。

大塚国際美術館は、「陶板名画美術館」です。古代壁画から現代絵画まで、世界26カ国、190余りの美術館が所蔵する、至宝の西洋名画およそ1,000点を展示。大塚オーミ陶業株式会社の特殊技術によってオリジナル作品と同じ大きさに複製されています。滞在時間は2時間と限られており、広大な敷地内を回りきれない参加者もありました。

その後は、淡路島に戻り洲本温泉「ホテル夢海遊 淡路島」に宿泊しました。

2日目は9時前に宿を出発。淡路SAでお土産休憩をして、神戸の「人と防災未来センター」と「神戸港震災メモリアルパーク」へ。当時の映像を見たり、震災のすさまじさを間近に見たりして、防災を学びました。最後は中華街での昼食を楽しみ、食後は、一部の参加者は解散し、残りの方はバスで京都へ帰りました。

今回の委員交流会で委員同士の交流はもとより、25年前の震災を思い出し、防災の大切さを考える良い機会になりました。

(広報部会 吉川 和信)



▲神戸港震災メモリアルパークを見学

中華街にて昼食 ▶

参加者の声

普段なかなかお会い出来ない保護者の方々と、交流を深める事が出来てとても良かったです。

広報部会 市村 奈津美

震災時の悲惨さだけでなく、北淡の方々の絆に勇気をいただきました。

運営部会 瀬野 桂子

あっという間の一泊二日。たくさんの出会いがあり楽しく交流ができてとても良かったです。

広報部会 石上 千寿

この歴史を風化させることなく、語り継ぐ重要性を再認識することができました。

会計部会 市道 直子

i 活動メンバー募集のお知らせ

後援会活動に参加しませんか?

京都外国語大学・京都外国語短期大学後援会には以下の3つの部会があり、保証人(保護者)同士が親しく交流しながら学生たちのために活動をしています。

広報部会

年に3回発行する後援会会報誌「COMMIT」の企画・取材・編集などを担当

会計部会

後援会費を有意義に使うための協議を担当

運営部会

後援会や大学のイベントのお手伝いを担当



フランス/リヨン第3大学

フランス語学科 4年次生 大山 潤子さん
派遣留学(2018年8月~2019年1月)

<保護者から>

ひったくりなどの犯罪が多い国と聞いていた
のでとても心配していました。最初の頃の連絡
は通話がうまくいかなかった為、写真や動画を
送ってもらい無事を確認していました。

遠く離れたところで自分の身を守り生活して
いく体験により、日常会話も身に付き、たくましく
成長したなと感じています。安全で恵まれた日本
での生活に感謝と喜びを忘れず、これからも広
く世界に目を向けていって欲しいと思います。

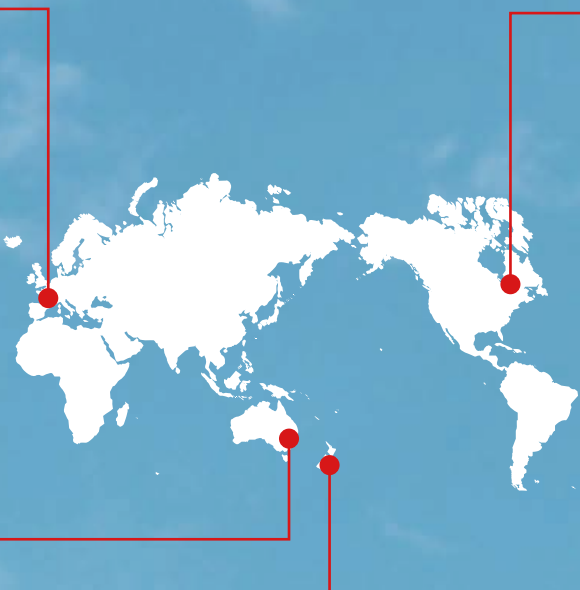
<学生本人から>

私はこの留学を通じて、分からない事は近くの人に尋ね、困って
いる人を見かけたら自分から話しかける、コミュニケーション能力が
身に付きました。日本とは違い、道ですれ違う初対面の人も気軽に
に会話するようなフレンドリーな文化のおかげだと思います。

夏は湿度が低いので汗はあまりかきませんが、日差しが強いので
サングラスが必要です。そして冬はとても寒く、10月に雪が降っ
ていたのには驚きました。また、日本の食べ物が恋しくなった際には、
母が高い送料を払ってたくさんの日本食を送ってくれました。
手続きもかなり大変だったようでとても感謝しています。



世界に飛び出せ！ 京都外大生の留学体験



多くの京都外大生が世界に飛び出し、留学先でさまざまな
体験をしながら学んでいます。

学生本人や保証人(保護者)が投稿してくれた体験談を
元書き起こし留学の様子をレポートします。

カナダ/トロント

グローバルスタディーズ学科 2年次生 竹中 彩乃さん
コミュニティ・エンゲージメントプログラム (2019年9月・10月)

<保護者から>

本人も慣れない土地で初めの2週間は毎日、
LINEを送ってきました。残り10日にもなるとカナダ
での生活のリズムにもなれ、私に連絡するのも
忘れるくらいに充実していたようです。

今回の経験を生かして今後の人生において
文化の異なる土地でも隔たりのない交流が持
てる人に成長してほしいと思いました。

<学生本人から>

初めての留学！ホームステイ先で良くしていただいていたの
に、最初の2週間は慣れない土地での生活で、なぜか日本に帰
りたいと思ってしまいました(笑)。しかし1カ月の留学を通して当
たり前の日常の中にたくさんの感謝の存在を学ぶことができました。
また、のびのびと開放的な生き方にも気づきました。これから
留学される方には限られた期間の中に大切なチャンスがたくさん
あります。そのチャンスを逃すことなく自分の糧にしていきたいと思います。



オーストラリア/シドニー工科大学

英米語学科 3年次生 大田原 ひなたさん
派遣留学(2019年2月~7月)

<保護者から>

1人暮らしをした事がなかったので心配も
ありましたが洗濯の仕方、食事についてなど
いつでもLINEで連絡を取る事ができました。

オーストラリアに会いに行った際、周りの
みんなに支えられて生きているんだなと実感
し、うれしかったです。

現地でも楽しんでいる様子を知る事ができて
良い機会でした。

<学生本人から>

私のクレジットカードにキャッシング機能がなかったため、
オーストラリアで口座を作り、日本から送金してもらう事が
必要になり大変でした。

自分で計画し生活していく事、思った事ははっきりと伝える
事を、留学を通じて身につけられたと思います。物事をあや
ふやにせず、できるだけはっきりと伝えるようにする事はとても
大切だと思いました。



ニュージーランド/オタゴ大学

英米語学科 3年次生 中村 花菜さん
派遣留学(2019年2月~8月)

<保護者から>

留学中は子どもとLINEや電話で連絡を
取っていました。語学留学なので英語の力は
つけてほしいと思いましたが、それ以上に人と
関わってきてほしかったので、日に日に各国の
友だちが増えている内容の連絡が来たのは、
好印象でした。

帰国後、取り越し苦労をしなくなり苦手意識
が少なくなった気がします。

<学生本人から>

帰国直前に体調を崩した時は精神的に少し辛かったで
す。留学中は常にオープンマインドを心がけて積極的に話し
かけ、自分に起こった課題からは逃げずに向き合いました。

ダニーデンは天候が本当に読めないで、雨が降った時
にレインコートのようなジャケットがあると便利です。6~8月
はとても寒いので、ブーツやカイロがあると助かるかもしれま
せん。



国際部に聞く留学Q&A

皆さまのご質問にお答えします!国際部へお問い合わせください。
(国際部 課長 東南 隆光)

Q 留学に伴う危機管理について教えてください

A 本学では、海外留学・渡航前の危機管理セミナー(春・秋各1回)を
開催し、大規模災害、テロ、事故・事件などの危機対応に関して説明
を行っています。留学する国・地域の安全情報を入手するには、外務省
の「たびレジ」に登録すれば、対象国・地域の最新安全情報・在外公館
が発信する緊急一斉通報を入手することができます。

Q 留学した先輩の話を聞くことができますか?

A 留学から帰ってきた学生および派遣留学が決定した学生が、国際部
SA(Student Ambassador)として、留学情報室(4号館2階)に常駐
しています。語学の勉強方法、留学の心構え、留学先での学生生活に
ついて、気軽に相談できます。また、SAFスタディ・アブロード・ファウン
デーションの専門留学カウンセラーを配置(週2・3日)しています。
長期・短期の留学などについて相談することができます。

Q 外国人留学生と友達になりたいのですが、 どうしたらいいですか?

A 国際部では、春と秋の留学生の入国時のアシスタント学生を募集
しています。外国人留学生が安心して楽しい学生生活を送れるように
サポートするだけではなく、国際感覚、ボランティア精神の向上や
リーダーシップを身に付けることができます。

Q 語学検定試験の成績は留学に必要ですか?

A 例えば、英語圏の派遣留学の場合、出願時にTOEFL iBTまたは
IELTSのスコアの提出が必要となります。派遣留学A(交換留学)の
場合は、出願期間までに、派遣先大学が定めた基準以上のスコアが
必要です。受験料は、年2回まで、後援会から全額助成を受けることが
できます。また、夏期および春期休暇中に無料で受講できる講座も
開講しています。

**受験料
実質
¥0**

**後援会では年2回
語学検定試験受験料を
全額助成しています**

※TOEFL iBTは、各年度の4月1日のレートで算出した金額。
IELTS for UKVIは、TOEFL iBTの金額が上限です。

【問い合わせ先】教務部 資格課程推進室(1号館1階) TEL.(075)322-6764
申請方法、申請期間、支給方法については、[助成金に関するホームページにて確認](#)してください。

2018年度
計**910名**の
語学検定試験受験料を
後援会が全額助成!

外大生なら
ゼッタイ
受けなきゃ損!

京都外大 語学検定

検索

助成申請はPC・スマホでOK

1 | 語学検定試験
受験料助成申請

2 | 新規申請

3 | 受験情報や
振込先を入力

必要書類は、
画像(写真)で提出可能!

- ・領収証
(クレジットカードの明細可)
- ・試験結果
- ・振込先口座の確認書類

合格証・結果通知書スコアには、氏名・受験日などが記載されているものに限りです。基本紙媒体で通知があったものを使用してください。
パソコン・スマートフォンで確認した画像(スクリーンショット)は氏名・受験日が特定できない場合は申請画像として使用できません。



イベントリポート

CLUB IRIE

CLUB IRIE(クラブ アイリー)は、クラブパーティーを開催する京都外国語大学・京都外国語短期大学の公認団体です。"Irie"とは、パトワ語で「楽しい」「良い」という意味。留学生と国内出身学生の交流を図るとともに、クラブパーティーを通して音楽とダンスの文化を広く発信することを目的とし、2013年に結成されました。

12/20



Christmas Pizza Party

12月20日(金)CLUB IRIE主催 Christmas Pizza Party が開催されました。留学生との交流を目的に、参加者同士でピザを作ったり、ダーツで高得点をかせばプレゼントがもらえるゲームが行われました。

DJ経験がある留学生がノリノリの曲をかけて盛り上がっていました。

(広報部会 石上 千寿)



◀ホットプレートでピザ作り

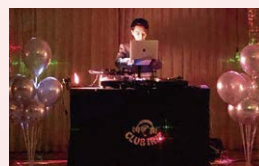
プレゼント付きダーツ▶

1/21

Let's Celebrate!

この日のテーマ:「Let's Celebrate!(共に祝いましょう!)」にそって、豪華なフードは食べ放題&卒業生にはWelcome drink!と準備万端。17時30分の開始時間を迎えた会場には、最終講義が終了していないせいか、学生たちの姿はまだ少なめでしたが、来場者はノリノリな音楽&DJにエネルギーを爆発させていました。

今年1年のイベントを振り返るため、受付を担当していた女子学生にインタビューを行いました。



▲DJブースの様子



▲受付担当の女子学生

(女子学生)「年間を通して参加者数にアップダウンがありました。特に今年度の授業最終日の今日は、レポート提出に奮闘する人、休み前で友だちと別れを惜しむ人や、早速に帰省する人、それぞれの事情で来場者がまばらですが、来年度は常に大勢の人が集まってくれるイベントが開催出来るよう、がんばりたいです。」

様々な言語を学ぶ大学で、言葉の壁を越え音楽を通して、さらに互いの絆を強めようとする主催者の深い思いに触れました。

(広報部会 石出 正子)



2019年度 就職内定一覧

【キャリアセンター】

(主な企業を掲載)

運輸・通信

ANAエアポートサービス株式会社、日本航空株式会社 客室乗務員、全日本空輸株式会社 客室乗務員、スイスポーティングジャパン株式会社、株式会社JALスカイ 株式会社JALスカイ大阪、ANA関西空港株式会社、ANA大阪空港株式会社、株式会社Kスカイ、CKTS株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、阪急電鉄株式会社 株式会社阪急交通社、株式会社近畿日本ツーリスト、株式会社エイチ・アイ・エス、日本通運株式会社、株式会社南海エクスプレス

卸・小売

株式会社良品計画、資生堂ジャパン株式会社、コーチ・ジャパン合同会社、ピップ株式会社、株式会社伊藤園、ポーラ株式会社、ロクシタンジャパン株式会社 株式会社トゥモローランド、ディーゼルジャパン株式会社、株式会社ニトリ

サービス

フォーシーズンズホテル京都、株式会社星野リゾート・マネジメント、リゾートトラスト株式会社、ウェスティンホテル大阪、株式会社西村屋 京都ブライトンホテル株式会社、大阪ヒルトンホテル株式会社

製造

大和ハウス工業株式会社、株式会社ちふれ化粧品、コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社、アイリスオーヤマ株式会社、スズキ株式会社 株式会社イブサ、株式会社リッチェル、株式会社大阪めいらく、大王製紙株式会社、株式会社ケイ・ウノ

その他

トランスコスモス株式会社、楽天株式会社、株式会社ECC、株式会社紀陽銀行、京都中央信用金庫、株式会社ユー・エス・ジェイ、セイハネットワーク株式会社 株式会社学情、エン・ジャパン株式会社、株式会社みなと銀行、各都道府県教育委員会

〈編集後記〉

大学に入学した息子と一緒に広報部会活動がスタートし、あっという間の4年。令和2年3月卒業させていただきました。

私に何が出来ただろうと思っていましたが周りの皆様に支えられいろいろな経験をさせていただきました。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

今後後援会や『COMMIT』へのご支援ご協力よろしくお願いいたします。

Please contact us

投稿やご意見はこちらまで。
スペースの都合上、掲載できない場合もございます。ご了承ください。

koenkai@kufs.ac.jp



広報部会
艸川 永位子